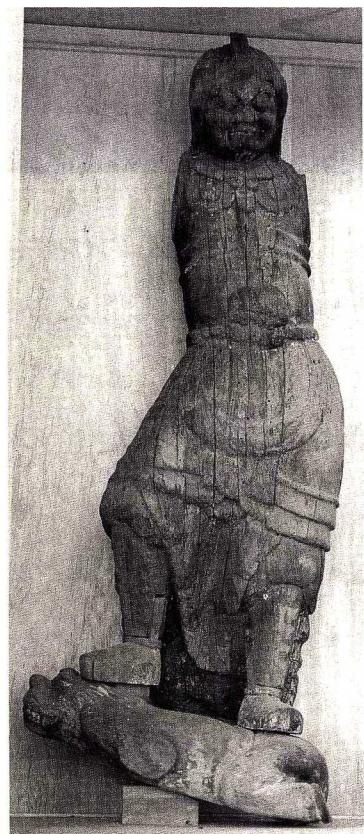


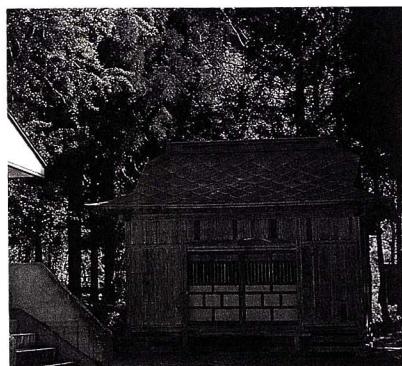
(3) ずっとむかしの三島町

荒屋敷の遺跡からは、柱・かご・つぼ・など、いろいろな品物が出土しました。そしてむかしの生活のようすがわかりました。



日本の文化が進むにつれ、三島町にもそれがおよんできました。なら時代からは仏教が盛んになりました。
このころ作られた木像に名入の持國天像・西方の聖徳太子像などが残っています。

三島町の神社の多くは、鎌倉時代



に武士の支配を受けたごろに開かれました。